GPS機能

GPSとは 292
自分のいる場所を測位する ..... 現在地確認 292
GPS対応 i アプリを利用する 294
要求に応えて現在の位置情報を提供する ..... 位置提供 296
現在の位置情報を通知する ..... 現在地通知 298
測位の履歴を表示する ..... 位置履歴 298
GPSの設定をする 299
GPSのご利用について 300

GPSとは

GPS（Global Positioning System：全地球測位システム）は、米国国防総省が開発・運営しているシステムで、地球の周回軌道を回る衛星から放射される位置測位用の電波を利用して現在の位置（緯度・経度など）を知ることができるシステムです。

● GPS衛星から放射される位置測位用の電波を利用して、FOMA端末（お客様）の位置情報（緯度・経度）を取得します。取得した位置情報を利用して、次のようなさまざまなサービスが利用できます。

- 今いる場所の地図や周りの情報を見る、探す（現在地確認）
  現在地の位置情報を送信して地図を表示したり、周辺情報を検索したりできます。
- GPS機能対応のiアプリを使う（GPS対応iアプリを利用）
  位置情報を利用した便利なiアプリを使うことができます。位置情報を利用して、目的地まで歩いていくときや車で行くときのナビゲーション、乗り換え案内などが利用できます。お買い上げ時に登録されている「ゼンリン 地図＋ナビ F」でも、徒歩や車のナビゲーションなどが利用できます。
- 相手からの要求に応えて位置情報を提供する（位置提供）
  位置提供機能に対応したサービス（ドコモのイマドコサーチなど）であらかじめ検索対象になっていると、現在どこにいるかの要求があったときに位置情報を提供します。※イマドコサーチとは、検索者がiモード対応のFOMA端末をお持ちの方のおおよその場所を、携帯電話やパソコンから地図情報で確認できるサービスです。また、ケータイお探しサービスを利用すると、紛失したFOMA端末のおおよその場所をパソコンから地図情報で確認できます。イマドコサーチやケータイお探しサービスについての詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。
  ※ 位置提供可否設定を「位置提供 ON」に設定すると、操作を行わなくても位置情報が送信され、検索者に通知される場合があります。
- 今いる場所の位置情報を通知する（現在地通知）
  現在地の位置情報を他の人（現在地通知機能に対応したサービス提供者）に通知します。
- メールで自分の場所やお気に入りの場所の位置情報を送る
  位置情報をメール本文に貼り付けられます。受信者は位置情報URL（測位した情報を付加した位置サイトのURL）を利用して周辺地図を見ることができます。
- 位置情報を電話帳に登録する
  取得した位置情報を電話帳に登録して利用できます。

● 圏外または海外では、現在地確認を除きGPS機能をご利用いただけません。

現在地確認

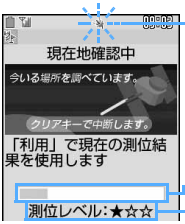
自分のいる場所を測位する

● 現在地確認をした際のパケット通信料は無料です。ただし、位置情報を利用して地図を表示した場合などは、別途パケット通信料がかかります。

● 位置提供または現在地通知での測位中は測位できません。

● 圏外や海外でも、見晴らしのよい場所であれば測位できる場合がありますが、時間がかかるなど通常とは動作が異なったり、周囲の状況によっては測位できなかったりすることがあります。

1 メ ▶ 6 9 1



測位中に点滅
測位時間の経過の目安
測位レベル

測位を行います。ランプが点灯し、バイブレータが振動します。

- 測位レベルのマークの意味は次のとおりです。
  ★★★：ほぼ正確な位置情報（誤差がおおむね50m未満）
  ★★☆：比較的正確な位置情報（誤差がおおむね300m未満）
  ★☆☆：おおよその位置情報（誤差がおおむね300m以上）
  ※ 測位レベルはあくまで目安です。周囲の電波状況などにより実際とは異なる場合があります。
- 測位中にクリアまたは を押すと、測位を中断します。
- タスク表示領域に「利用」が表示されているときに を押すと、その時点での測位情報を利用できます。

2 ●［選択］を押す

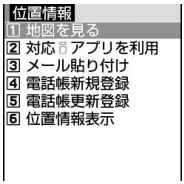
位置情報メニューが表示されます。

お知らせ

- 電波が入りにくいため測位に時間がかかる旨のメッセージが表示される場合があります。「はい」を選択すると測位を続けますが、測位には時間がかかります。「リトライ」を選択すると、測位モードの設定に関わらず品質重視モードでもう一度測位します。

位置情報を利用する<位置情報メニュー>

■ 位置情報を利用するとき



1：「OK」を選択すると地図サイトに接続し、位置情報を利用して地図を表示します。地図を表示した後、iエリアを使って周辺情報を調べることができます。iエリアについての詳細は、ドコモのホームページをご覧ください。

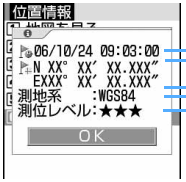
2：GPS対応iアプリの一覧を表示します。

3：メール本文の入力欄に位置情報URLが入力されたメール作成画面を表示します。現在地確認や位置履歴からメニューを表示したときは、題名の入力欄に「位置メール」と入力されます。

4：位置情報が設定された電話帳の新規登録画面を表示します。

5：FOMA端末電話帳一覧を表示します。電話帳データを選択すると、登録済みの電話帳に位置情報が追加できます。

6：次の画面を表示します。



測位した日付・時刻
現在地※
世界測地系（WGS84）と日本測地系（Tokyo）のどちらで測位したかを示します。
測位レベル

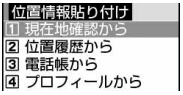
※ 度（°）、分（′）、秒（″）で表示します。「N」は北緯、「S」は南緯、「E」は東経、「W」は西経を示します。

■ GPS以外の機能から位置情報を利用するとき

次のような方法でメニューを表示して、利用する位置情報を選択します。

- メール本文や署名編集の入力中にサブメニューの「定型文・パスワード引用」→「位置情報貼り付け」を選択すると、位置情報貼り付けメニューが表示されます。
- iモードやトルカなどで位置情報送信用のリンク項目を選択すると、位置情報送信メニューが表示されます。
- FOMA端末電話帳の新規登録画面や編集画面、プロフィール編集画面で位置情報を選択すると、位置情報付加メニューが表示されます。

〈例〉「位置情報貼り付け」を選択したとき



1：現在地確認を行い、測位した位置情報を貼り付け／送信／付加します。

2：位置履歴から位置情報を貼り付け／送信／付加します。

3：位置情報が登録されたFOMA端末電話帳一覧から、電話帳データを選択し、位置情報を貼り付け／送信／付加します。

4：位置情報が登録されたプロフィール情報から、位置情報を貼り付け／送信／付加します。

現在地確認をした後に行う動作を設定する

お買い上げ時　地図を見る

待受画面で8を1秒以上押して測位した後に行う動作を設定します。

● カスタムメニューの設定がお買い上げ時の状態のとき、待受画面で8を1秒以上押すと現在地確認が起動します。カスタムメニューの設定を変更し、別のダイヤルキー（1階層目）に現在地確認を登録した場合にも有効です。

1 メニュー▶6 9 4 1▶1～5

地図を見る：
地図サイトに接続し、測位した位置情報を利用して地図を表示します。

対応iアプリを利用：
GPS対応iアプリの一覧を表示します。

メール貼り付け：
題名の入力欄に「位置メール」、メール本文の入力欄に位置情報URLが入力されたメール作成画面を表示します。

電話帳登録：
「電話帳新規登録」または「電話帳更新登録」を選択する画面を表示します。位置情報が設定された電話帳の新規登録か、登録済みの電話帳への位置情報の追加ができます。

測位ごとに確認：
位置情報メニュー画面を表示します。→P293

GPS対応iアプリを利用する

- GPS対応iアプリを利用すると、利用するiアプリの情報提供者に位置情報が送信されます。
- GPS対応iアプリでGPS機能を利用する場合、利用するiアプリの「位置情報利用設定」を「利用する」に設定する必要があります。
- お買い上げ時には、GPS対応iアプリとして「ゼンリン 地図+ナビ F」が登録されています。

1 ▶ 6 9 2 ▶ **起動するGPS対応iアプリを選択**

- GPS対応iアプリを終了するには、それぞれのiアプリごとに設定されている方法で操作を行ってください。

ゼンリン 地図+ナビ Fを利用する

GPS機能と、お買い上げ時に登録されている「ゼンリン 地図+ナビ F」を利用して、現在地の位置情報を調べたり、住所や電話番号などの情報から地図を検索したり、現在地から目的地までのナビゲーションを利用したりできます。

また、位置情報URLから「ゼンリン 地図+ナビ F」を利用して、地図の表示や周辺のスポット検索ができます。

- 「ゼンリン 地図+ナビ F」を削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。

アクセス方法（2006年10月現在）

iMenu → メニュー／検索 → ケータイ電話メーカー → @Fケータイ応援団

※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

サイトアクセス用QRコード

無料で利用できる機能について

最初に起動したときから90日間、期間限定ですべてのサービスを無料でご利用いただけます。すべての機能を継続してご利用いただくには、会員登録（有料）が必要です。また、会員登録を行うと、車のルート検索でVICSの情報※が利用できるようになります。

※ 財団法人道路交通情報通信システムセンターが渋滞や交通規制などの道路交通情報を、日本全国からVICSセンターに集め、カーナビゲーション用にリアルタイムで配信している情報です。

- ご利用には別途パケット通信料がかかります。

メニュー	内容	90日を過ぎたときの制限
現在地（GPS）	GPS機能を利用して現在地を確認します。	地図の縮尺に制限があります。
周辺検索	表示中の場所を中心にポイント情報を検索します。	地図の縮尺に制限があります。また、登録・履歴機能は利用できません。
地図を探す	地名や電話番号などから地図を検索します。	地図の縮尺に制限があります。また、登録・履歴機能は利用できません。
+ ナビ	徒歩や公共交通機関を利用してルート検索し、ナビを行います。	地図の縮尺に制限があります。また、時刻表の表示、時刻表を考慮したルート探索はできません。
ナビ	車でのルートを検索し、ナビを行います。	すべての機能が利用できなくなります。
ココの	表示中の場所の天気情報を確認したり、場所を登録したりします。	位置情報の登録ができません。
登録／履歴	検索した位置情報やルートの履歴、登録情報などを表示します。	すべての機能が利用できなくなります。
設定／ヘルプ	設定変更やサイト上のヘルプの参照などを行います。	—

画面とキー操作について

1 ▶ 6 9 2 ▶ **ゼンリン 地図+ナビ Fを選択**

- サイトやトルカなどの位置情報のリンク項目から起動できます。→P204

地図画面

画面の中心
- 位置情報URLから表示したときは、その位置を中心に表示します。

• 地図の表示中は次の操作ができます。
(メニュー)：メニューの表示
(拡大縮小)：拡大縮小バーの表示
(広域)で広域地図、(詳細)で詳細地図が表示されます。
(クイックアクセス)：クイックアクセスメニューの表示
(スクロール)：地図を上下左右にスクロール
0：北を上にして地図を表示
*：地図を左回転
#：地図を右回転

地図を探す

フリーワードや電話番号、郵便番号、住所などから地図を表示します。

1 地図画面で(メニュー)▶3▶1～6

ナビを利用する

出発地と目的地を設定してルートを調べます。「🚶＋🚃ナビ」は徒歩と公共交通機関、「🚗ナビ」は車を利用したルートを検索し、音声と画面で目的地までナビゲーションします。

〈例〉徒歩と公共交通機関のルートを検索するとき

1 地図画面で(メニュー)▶4

■車のルートを検索する：5

2 下記の各項目を選択して設定

目的地：
現在表示されている地図の中心、電話番号や住所の検索結果、検索履歴などから指定できます。

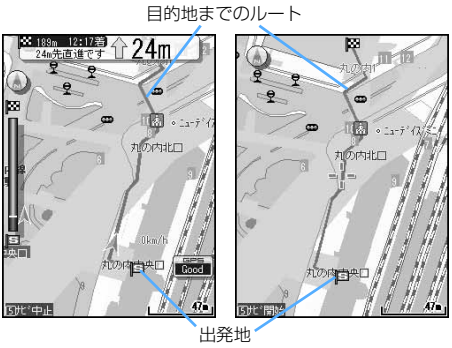
出発地：
目的地と同様にして指定します。「現在地（GPS）」を選択すると、現在地を確認して指定できます。

時間指定：
現在の時刻で調べるか、出発または到着時間を指定して検索するかどうかを設定します。「🚶＋🚃ナビ」では、終電を利用するルートの検索も指定できます。

条件設定：
乗り換えや徒歩のルートなどで優先する基準を指定して検索するかどうかを設定します。「🚗ナビ」では、高速を優先するかどうかのみ設定できます。

3 「ルートを探す」を選択

検索したルートが表示されます。
• マークの意味は次のとおりです。
楽： 乗り換えが少ない
早： 到着時間が早い
安： 運賃が安い
オススメ：楽／早／安のすべての条件を満たしている
• ルートにカーソルを合わせると情報が確認できます。ルートを選択し、「ナビ」→「はい」を選択するとナビゲーションを開始します。「ルート確認」→「はい」を選択すると地図上でルートが確認できます。



表示やナビの設定をする

1 地図画面で(メニュー)▶8 2▶1または2

• 利用方法の詳細については、「メニュー」の「設定／ヘルプ」から「ご利用案内」をご覧ください。

©2006 ZENRIN DataCom CO.,LTD.

位置提供

要求に応えて現在の位置情報を提供する

お買い上げ時　位置提供 OFF

位置提供可否設定で位置提供を行うかどうかを設定します。指定した期間だけ位置提供を許可するようにも設定できます。

- 位置提供を利用するには、本設定を「位置提供 ON」に設定する必要があります。
- 位置提供を利用するには位置提供機能に対応したサービス提供者へのお申し込みや、サービスごとの利用設定が必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
- iモードの、iMenu→「料金&お申込・設定」→「オプション設定」→「位置情報利用設定」（イマドコサーチ設定）の設定を行う必要がある場合があります。
- 位置提供は利用料がかかりません。
- 現在地確認または現在地通知での測位中や圏外にいるとき、セルフモード中、iアプリでiモード通信中、赤外線通信／iC通信中は位置提供できません。また、測位中に電池が切れたり、おまかせロックがかかったりしたときは、測位は中断されます。

1 メニュー ▶ 6 9 6 1 ▶ **認証操作** ▶ 1～3

- 「位置提供 ON」に設定すると、操作を行わなくても位置情報が送信され、検索者に通知される場合があります。
- 「位置提供 ON」に設定するか、許可期間設定を行うと、待受画面に GPS が表示されます。

■ 許可期間を設定する：3 ▶ **下記の各項目を選択して設定** ▶ ○

開始時間：
「位置提供 ON」にする時間を設定します。

終了時間：
「位置提供 OFF」にする時間を設定します。
- 24時を超えて翌日に設定できます。

繰り返し：
設定時間の繰り返しの動作を設定します。
- 「曜日指定」を選択したときは、「曜日選択」を選択し、位置提供を行う曜日を選択して○を押します。

有効期間：
位置提供を行う期間を設定します。「開始日指定」または「開始／終了日指定」に設定すると、次の項目を設定できます。

開始日：
「位置提供 ON」にする日を設定します。

終了日：
「位置提供 OFF」にする日を設定します。

許可期間設定を設定したときの位置提供の動作→P296

許可期間設定を設定したときの位置提供の動作について

位置提供可否設定の許可期間設定を設定したときの、「位置提供 ON」になる期間は次のようになります。

※「位置提供 ON」の期間欄には、2006年10月24日の9時00分に許可期間設定を行った場合に「位置提供 ON」になる期間を、西暦を省略して記載しています。

※ 繰り返しを「曜日指定」にした場合は、「位置提供 ON」の期間欄に記載された期間のうち、指定した曜日のみ動作します。

■ **開始時間を現在時刻より後の時間に設定したとき**

〈例〉開始時間「10：00」、終了時間「18：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供 ON」の期間
なし	—	10/24 10：00-18：00
毎日または曜日指定	なし	10/24以降 10：00-18：00
	開始日指定 開始日：2006/10/01	10/24以降 10：00-18：00
	開始日指定 開始日：2006/11/01	11/01以降 10：00-18：00
	開始／終了日指定 開始日：2006/10/01 終了日：2006/10/31	10/24-10/31 10：00-18：00
	開始／終了日指定 開始日：2006/11/01 終了日：2006/11/30	11/01-11/30 10：00-18：00

■ **開始時間を現在時刻より前の時間に設定したとき**

〈例〉開始時間「08：00」、終了時間「18：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供 ON」の期間
なし	—	10/24 09：00-18：00
毎日または曜日指定	なし	10/24 09：00-18：00 10/25以降 08：00-18：00
	開始日指定 開始日：2006/10/01	10/24 09：00-18：00 10/25以降 08：00-18：00
	開始日指定 開始日：2006/11/01	11/01以降 08：00-18：00
	開始／終了日指定 開始日：2006/10/01 終了日：2006/10/31	10/24 09：00-18：00 10/25-10/31 08：00-18：00
	開始／終了日指定 開始日：2006/11/01 終了日：2006/11/30	11/01-11/30 08：00-18：00

■ 開始時間を現在時刻より後、終了時間を24時を超えて翌日に設定したとき

〈例〉開始時間「10：00」、終了時間「02：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供 ON」の期間
なし	—	10/24 10：00 -10/25 02：00
毎日または曜日指定	なし	10/24以降 10：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2006/10/01	10/24以降 10：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2006/11/01	11/01以降 10：00-翌日02：00
	開始／終了日指定 開始日：2006/10/01 終了日：2006/10/31	10/24-10/31 10：00-翌日02：00 (11/01 02:00まで)
	開始／終了日指定 開始日：2006/11/01 終了日：2006/11/30	11/01-11/30 10：00-翌日02：00 (12/01 02:00まで)

■ 開始時間を現在時刻より前、終了時間を24時を超えて翌日に設定したとき

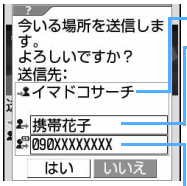
〈例〉開始時間「08：00」、終了時間「02：00」

繰り返し	有効期間	「位置提供 ON」の期間
なし	—	10/24 09:00 -10/25 02：00
毎日または曜日指定	なし	10/24 09:00 -10/25 02：00 10/25以降 08：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2006/10/01	10/24 09:00 -10/25 02：00 10/25以降 08：00-翌日02：00
	開始日指定 開始日：2006/11/01	11/01以降 08：00-翌日02：00
	開始／終了日指定 開始日：2006/10/01 終了日：2006/10/31	10/24 09:00 -10/25 02：00 10/25-10/31 08：00-翌日02：00 (11/01 02:00まで)
	開始／終了日指定 開始日：2006/11/01 終了日：2006/11/30	11/01-11/30 08：00-翌日02：00 (12/01 02:00まで)

位置提供の要求があると

〈例〉サービスごとの利用設定を「毎回確認」に設定しているとき

1 送信するかどうかの確認画面が表示されたら、「はい」を選択



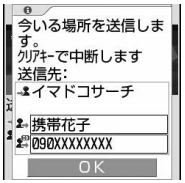
送信先の名称

要求者名
- 要求者IDが電話帳に登録した電話番号またはメールアドレスと一致したときに、電話帳に登録した名前が表示されます。

要求者ID

測位を行い、位置情報を送信します。が点滅し、測位鳴動音が鳴り、ランプが点灯し、バイブレータが振動します。

- 位置提供を中止する場合は(クリア)または(☎)を押します。



- サービスごとの利用設定を「許可」に設定しているときは、確認画面が表示されず、左の画面が表示されます。このとき、測位は開始されており、約5秒後に自動的に測位中の画面が表示されます。●を押すと、すぐに測位中の画面が表示されます。

2 送信結果を確認▶●［選択］

お知らせ

- 位置提供を行っても、電波の状況により相手に情報が届いていない場合があります。
- 公共モード（ドライブモード）中に位置提供の要求があったとき、サービスごとの利用設定を「毎回確認」に設定している場合は位置情報を送信しません。「許可」に設定している場合は、画面が表示され位置情報を送信しますが、測位鳴動音は鳴らず、ランプやバイブレータも動作しません。
- 位置提供の中止を行っても、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。

現在地通知

現在の位置情報を通知する

現在地の位置情報を他の人（現在地通知機能に対応したサービス提供者）に通知します。

- 現在地通知を利用するには現在地通知機能に対応したサービス提供者へのお申し込みが必要となる場合があります。また、サービスの利用は有料となる場合があります。
- 現在地通知は利用料がかかります。
- 現在地確認または位置提供での測位中や圏外にいるとき、セルフモード中は、現在地通知はできません。また、ダイヤル発信制限中は通知先を入力しての通知はできません。

〈例〉通知先を入力して通知するとき

1 ▶ 6 9 5 1

2 2 ▶ **通知先IDの入力欄に通知先IDを入力** ▶ ●

半角で最大12文字入力できます。

測位中は が点滅し、ランプが点灯します。測位が完了すると測位鳴動音が鳴り、バイブレータが振動します。

- 場所と電話番号を送信する旨のメッセージ表示中に を押すか、測位中に または を押すと通知を中断します。

■ 登録した通知先に通知する：1 ▶ 1～5 ▶ ●

3 **送信結果を確認** ▶ ● **［選択］**

現在地の通知先一覧に通知先を登録する

通知先を登録すると、現在地通知を行うときに一覧から選択して通知できます。特定の相手に音声電話またはテレビ電話を発信すると、登録した通知先IDに現在地の通知を行うようにも設定できます。

- 通知先は最大5件登録できます。

1 ▶ 6 9 5 2 1 ▶ **「＜新しい通知先＞」を選択**

- 登録済みの通知先を確認するときは、確認する通知先を選択し、を押すと編集できます。
- 登録済みの通知先を削除するときは、を押し「削除」を選択します。同様に、サブメニューから電話帳登録や赤外線送信、iC送信、microSDメモリーカードへのコピー／バックアップなどができます。

2 **下記の各項目を選択して設定** ▶ **［登録］**

- サブメニューから「電話帳引用」を選択すると、電話帳から通知先名と電話番号を引用できます。

通知先名：

相手の名前を入力します。

- 全角で最大16文字、半角で最大32文字入力できます。

通知先ID：

契約したサービス提供者から付与される番号を入力します。

- 半角で最大12文字入力できます。数字、「#」「＊」を登録できます。

電話番号：

相手の電話番号を入力します。入力すると、発信時通知設定が設定できます。

- 半角で最大26文字入力できます。数字、「P」「T」「+」「#」「＊」を登録できます。

発信時通知設定：

登録した相手に音声電話またはテレビ電話を発信するときに、登録した通知先IDに現在地を通知するかどうかを設定します。

- 「する」に設定すると、発信時に現在地を通知します。
- 「発信時確認」に設定すると、発信時に現在地を通知するかどうかの確認画面が表示されます。

お知らせ

- 電波の状況により相手に情報が届いていない場合があります。
- 現在地通知先一覧で現在地を通知するように設定しても、次の場合は通知できません。
  - 発信者番号を通知しないで発信したとき
  - 相手が話し中や圏外などのため通話できないとき

位置履歴

測位の履歴を表示する

現在地確認、位置提供、現在地通知のいずれかの機能で測位した履歴を表示します。履歴の位置情報を利用して、位置情報を電話帳に登録したり、位置情報URLが入力されたメールを作成したりできます。

- 位置履歴は最大50件記録されます。50件を超えると、古いものから順に消去されます。

1 ▶ 6 9 3

- マークの意味は次のとおりです。
  - ▶：現在地確認
  - ▶➡／▶➡（グレー）：位置提供／測位失敗
  - ▶／▶（グレー）：現在地通知／測位失敗

2 表示する履歴を選択

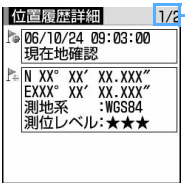
■位置情報を利用する：利用する履歴にカーソルを合わせて(メニュー)▶1▶位置情報メニューから利用する機能を選択

■1件削除する：削除する履歴にカーソルを合わせて(メニュー)▶2 1▶「はい」を選択

■複数削除する：(メニュー)▶2 2▶削除する履歴を選択▶(C)▶「はい」を選択

■全件削除する：(メニュー)▶2 3▶認証操作▶「はい」を選択

位置履歴詳細画面の見かた



現在地確認の位置履歴詳細画面

● マークの意味は次のとおりです。
- ：測位した日時と機能
- ：位置情報
- ：位置提供の送信先の名称／現在地通知の通知先名
- ：現在地通知の通知先ID
- ：位置提供の要求者名
- ：位置提供の要求者ID

● サブメニューから、位置情報メニューを表示して位置情報を利用したり、履歴を削除したりできます。位置提供の履歴に要求者IDの電話番号またはメールアドレスの情報があるときは、電話帳登録ができます。

お知らせ

- 現在地確認で測位を中断したり失敗したりしたときは、履歴に保存されません。また、位置提供や現在地通知で測位に失敗したときの履歴から、位置情報の利用や電話帳登録などはできません。
- iアプリなど他の機能から位置履歴の一覧を表示したときは、位置提供や現在地通知で測位に失敗したときの履歴は表示されません。また、サブメニューからの位置情報の利用や削除はできません。
- 位置提供や現在地通知の履歴に位置情報が登録されていても、電波状況によりサービス提供者に送信されていない場合があります。

GPSの設定をする

測位モードを設定する

お買い上げ時　標準モード

短い時間で測位することを優先する「標準モード」にするか、精度を高くするために時間をかけて測位を行う「品質重視モード」にするかを設定します。

〈例〉現在地確認の測位モードを設定するとき

1 (メニュー)▶6 9 4 2

■現在地通知の測位モードを設定する：(メニュー)▶6 9 5 2 2

■位置提供の測位モードを設定する：(メニュー)▶6 9 6 2

2 1または2を押す

- 「品質重視モード」に設定すると測位に時間がかかりますが、精度が高くなる場合があります。

測位中の動作を設定する ＜測位動作設定＞

お買い上げ時

【現在地確認の測位動作設定】
鳴動音選択：OFF
バイブレータ設定：パターンA　鳴動時間（秒）：10秒
イルミネーション設定：点灯／ライム
【現在地通知の測位動作設定】
鳴動音選択：メロディ／着信音5
バイブレータ設定：パターンB　鳴動時間（秒）：10秒
イルミネーション設定：点灯／ピーチ
【位置提供の測位動作設定】
鳴動音選択：メロディ／着信音6
バイブレータ設定：パターンC　鳴動時間（秒）：10秒
イルミネーション設定：点灯／グレープ

〈例〉現在地確認の動作を設定するとき

1 (メニュー)▶6 9 4 3

■現在地通知の動作を設定する：(メニュー)▶6 9 5 2 3

■位置提供／許可の動作を設定する：(メニュー)▶6 9 6 5 1

■位置提供／確認の動作を設定する：(メニュー)▶6 9 6 5 2

2 下記の各項目を選択して設定▶㊙［登録］

鳴動音選択：
「メロディ」を鳴らすかどうかを設定します。
- 「メロディ」に設定したときは、メロディを選択します。

バイブレータ設定：
バイブレータの動作パターンを設定します。

鳴動時間（秒）：
0～30秒の範囲で設定します。
- 位置提供／確認の測位動作設定は0～20秒の範囲で設定します。

イルミネーション設定：
ランプの点灯または点滅パターンと色を設定します。
- 「メロディ連動」は選択できません。また、位置提供で「OFF」を選択できません。

お知らせ
- 現在地確認で、電波の状態などにより測位し直したり、リトライしたりしたときには、ランプの点灯／点滅のみ動作します。

サービスを利用するための設定をする＜サービス利用設定＞

1 ㊙▶6 9 6 3
- 以降の操作については、各サービス提供者にお問い合わせください。

サービス利用設定サイトの接続先を変更する＜サービス利用／接続設定＞

お買い上げ時　接続先：ドコモ

通常は設定を変更する必要はありません。

1 ㊙▶6 9 6 4

2 下記の各項目を選択して設定▶㊙［登録］

接続先：
接続先を選択します。
- 「ユーザ設定」を選択すると、次の項目を設定できます。

ユーザ設定接続先：
接続先を入力します。
- 半角で最大99文字入力できます。

ユーザ設定初期画面URL：
表示するURLを入力します。
- 半角で最大100文字入力できます。

GPSのご利用について

GPS利用時の留意事項

- 航空機、車両、人などの航法装置や、測量用GPSとしての使用はできません。これらの目的で使用したり、これらの目的以外でも、FOMA端末の故障や誤動作、不具合、停電などの外部要因（電池切れを含む）によって測位結果の確認や通信などの機会を逸したりしたために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール（精度の劣化や電波の停止など）される場合があります。また、同じ場所・環境で測位した場合でも、人工衛星の位置によって電波の状況が異なるため、同じ結果が得られないことがあります。
- 次の状態や環境下では、人工衛星の電波を正常に受信できない可能性があります。
  - 樹木の中や下、ビル街、住宅密集地
  - 建物の中や直下
  - 地下やトンネル、地中、水中
  - 高圧線の近く
  - 自動車や電車内
  - 大雨や雪などの悪天候
  - 手などで覆っていたり、かばんなどに入れていたりする
  - FOMA端末を折り畳んでいる
  - 周囲に障害物（人や物）がある